

豊平川の2つの水瓶

豊平川の2つの水瓶

豊平峡ダム

(昭和47年完成)



高さ 102.5m
総貯水量 47.1万m³
目的 洪水調節
水道用水の供給
発電

定山溪ダム

(平成元年完成)



高さ 117.5m
総貯水量 82.3万m³
目的 洪水調節
水道用水の供給
発電

札幌市の水道用水は98%が豊平川の水

森林のもつ水源の保全機能をさらに補うため、豊平川の源流域には洪水調節と水道用水の供給、及び発電の目的をもった2つの多目的ダムが設置されています。昭和47年に完成した豊平峡ダムと、平成元年に完成した定山溪ダムです。

札幌市民が利用している水道の水は、その98%が豊平川から取水する水です。また豊平川は下流域では都市の中の貴重なオープンスペースとして日常より多くの市民が利用し、上流域では美しい自然や温泉があり市民の心と身体をリフレッシュする場となっています。

このように札幌市民に様々な恵みを与えてくれる豊平川は、昔もそして現在も札幌の発展にとってなくてはならない「母なる川」であると言えます。